



養徳だより

特別号

令和6年10月18日
校長 林 道明



☆☆ 令和6年度 第1回目 学校評価アンケートの結果より ☆☆

7月には保護者の皆様に学校評価アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。同時に児童には日頃の学習や学校生活の様子について、教職員には日常の教育活動等について実現度を自己評価するアンケートを実施しました。今回その結果をまとめましたので、お知らせします。保護者の皆様からいただいた学校評価と児童の自己評価を通して、本校の教育活動の中で継続すべきところ、改善すべきところを明らかにして、今後の教育活動に生かしていきたいと思ひます。

◆児童アンケート◆					
		そう思う	だいたい そう思う	あまりそう 思わない	そう思わない
1	がっこうのべんきょうは よくわかる。	60.1%	32.9%	4.6%	2.3%
2	すすんで じぶんのいけんをはっぴょうしたり じぶんのかんがえをつたえたりしている。	39.1%	29.6%	25.2%	6.1%
3	せんせいやともだちのはなしを さいごまできいている。	56.1%	36.6%	6.4%	0.9%
4	いえでも がっこうでも ほんをたくさんよんでいる。	43.0%	29.7%	20.1%	7.3%
5	かていがくしゅう(しゅくだいやじゅうべんきょうなど)を まいにちしている。	58.2%	28.2%	9.4%	4.1%
6	すすんであいさつをしたり「ありがとう」「ごめんなさい」といったりすることができる。	65.0%	29.8%	3.8%	1.4%
7	がっこうやがっきゅうの きまりをまもっている。	53.4%	38.2%	7.3%	1.2%
8	ともだちと なかよくしている。	75.9%	20.3%	2.3%	1.4%
9	せんせいやともだちと、はなしをするときは ことばづかいにきをつけてはなしている。	56.1%	36.9%	5.5%	1.5%
10	にがてなことでも ねばりよくとりくんでいる。	46.8%	36.6%	12.2%	4.4%
11	いえのひとに がっこうのはなしを たくさんしている。	49.3%	32.0%	14.4%	4.4%
12	あさごはんを まいにち たべている。	86.0%	9.9%	3.2%	0.9%
13	はやね はやおきをしている。	40.8%	37.0%	17.2%	5.0%
14	やすみじかんやほうかごは そとで げんきにあそんでいる。	45.2%	29.3%	16.2%	9.3%
15	テレビやゲーム、スマホ、タブレットなどは じかんをきめて ルールをまもってたのしんでいる。	52.3%	30.2%	10.5%	7.0%
16	つうがくろをまもって あんぜんにきをつけて とうげこうしている。	69.7%	25.7%	3.5%	1.2%
17	いえで まいにち おてつだいを している。	34.0%	31.1%	24.7%	10.2%
18	がっこうからのおたよりを いえのひとに かならずわたしている。	58.1%	29.8%	8.8%	3.2%
19	がっこうでも がっこういがいでも いつもあんぜんにきをつけて こうどうしている。	63.1%	30.5%	5.5%	0.9%
20	あんぜんのべんきょうは たいせつだとおもう。	85.4%	11.7%	2.6%	0.3%

◆保護者アンケート◆					
		そう思う	だいたい そう思う	あまりそう 思わない	そう思わない
1	子どもは、学習内容をよく理解している。	16.8%	68.7%	12.8%	1.7%
2	子どもは、自分の思いや考えを伝える力がついている。	21.2%	63.7%	15.1%	0.0%
3	子どもは、人の話を最後までしっかりと聞いている。	19.0%	57.5%	22.9%	0.6%
4	子どもは、たくさん本を読んでいる。	19.6%	26.3%	41.3%	12.8%
5	子どもは、家庭学習(宿題や自主学習など)を毎日している。	43.0%	49.7%	6.7%	0.6%
6	子どもは、すすんで挨拶をしたり、「ありがとう」「ごめんなさい」と自分の気持ちを言葉で伝えたりしている。	31.6%	57.1%	9.6%	1.7%
7	子どもは、家や学校の約束やきまりを守っている。	27.9%	64.2%	7.3%	0.6%
8	子どもは、友だちと仲良く過ごしている。	48.0%	49.7%	2.2%	0.0%
9	子どもは、正しい言葉遣いや話し方が身についている。	17.4%	62.4%	19.7%	0.6%
10	子どもは、苦手なことにも最後までねばり強く取り組んでいる。	15.6%	59.8%	23.5%	1.1%
11	子どもは、家で学校のことをたくさんしている。	35.2%	44.1%	20.1%	0.6%
12	子どもは、朝ご飯を食べる習慣が身についている。	82.7%	15.1%	2.2%	0.0%
13	子どもは、早寝早起きの習慣が身についている。	35.2%	46.9%	17.3%	0.6%
14	子どもは、外で元気に遊んでいる。	43.5%	34.5%	20.3%	1.7%
15	子どもは、メディア(テレビやゲーム、スマホ、タブレット等)を、決められた時間内にルールを守って楽しんでいる。	19.0%	40.8%	35.2%	5.0%
16	子どもは安全に気をつけて登下校している。	42.5%	57.0%	0.6%	0.0%
17	家庭内で、子どもの役割(お手伝い)を決めている。	17.9%	40.8%	35.2%	6.1%
18	学校だよりをはじめ、学校からの文書やホームページをよく読んでいる。	16.9%	64.0%	15.7%	3.4%
19	学校で学んだ安全学習が、家庭でもいきていると思う。	32.4%	64.2%	2.8%	0.6%
20	安全についての学習は、大切だと感じる。	68.8%	31.3%	0.0%	0.0%



◆教職員アンケート◆					
		そう思う	だいたい そう思う	あまりそう 思わない	そう思わない
1	児童は 学習内容をよく理解している。	8.0%	92.0%	0.0%	0.0%
2	児童は、話す力が身についている。	11.5%	65.4%	23.1%	0.0%
3	児童は、聞く力が身についている。	11.5%	57.7%	30.8%	0.0%
4	児童は、読書の習慣がついている。	20.0%	64.0%	16.0%	0.0%
5	児童は、宿題や自主学習を毎日提出している。	28.0%	68.0%	4.0%	0.0%
6	児童は、進んで挨拶をしたり、「ありがとう」「ごめんなさい」と自分の気持ちを言葉で伝えたりしている。	23.1%	57.7%	19.2%	0.0%
7	児童は、学校や学級の約束やきまりを守っている。	12.0%	80.0%	8.0%	0.0%
8	児童は、友だちと助け合ったり協力したりして仲良く過ごしている。	30.8%	65.4%	3.8%	0.0%
9	児童は、正しい言葉遣いや話し方で周囲の人と接している。	11.5%	61.5%	26.9%	0.0%
10	児童は、苦手なことにも最後までねばり強く取り組んでいる。	12.0%	64.0%	24.0%	0.0%
11	児童は、学校で家庭の話をよくしている。	12.0%	76.0%	12.0%	0.0%
12	児童は、給食を残さず食べる習慣が身についている。	20.0%	68.0%	12.0%	0.0%
13	児童は、朝の健康観察時、元気な様子である。	28.0%	68.0%	4.0%	0.0%
14	児童は、よく元気に外で遊んでいる。	36.0%	48.0%	16.0%	0.0%
15	児童は、メディアリテラシーを身につけている。	12.0%	52.0%	32.0%	4.0%
16	児童は、安全に気をつけて登下校している。	23.1%	65.4%	11.5%	0.0%
17	児童は、当番活動や係の仕事、掃除などに責任をもって取り組んでいる。	28.0%	68.0%	4.0%	0.0%
18	学校だよりや学級通信、ホームページ等を通じて、学校や児童の様子を、家庭に知らせることに努めている。	24.0%	64.0%	8.0%	4.0%
19	児童は、学校生活において、安全についての学習をいかし、自他のいのちを守る安全な行動をとることができている。	42.3%	53.8%	3.8%	0.0%
20	養徳小学校の安全教育は、子どもの資質・能力を育むことにつながっていると感じる。	61.5%	38.5%	0.0%	0.0%

※アンケート結果を小数第1位までで表記しているため、合計数値が100%にならない項目があります。ご了承ください

◇◇◇アンケートの結果から◇◇◇

昨年度に引き続き、児童・保護者・教職員のアンケート20項目をそれぞれの番号ごとに関連付けた質問にしました。たとえば、①は「がっこうのペンきょうはよくわかる。(児童)」「子どもは学習内容を理解している。(保護者)」「児童は、学習内容を理解している。(教職員)」という質問になっています。三者を比べることで、それぞれの意識に共通するものと異なるものが見えてくると考えました。

※ 安全にかかわる⑯⑰⑱の質問については三者ともおおむね90%以上できていると答えています。児童が安全に対する高い意識と関心をもち続けていること、安全に関する「知識」を確実に身につけてきているということが考えられます。そんな中で、⑯については教職員の回答が90%をきっています。下校時の様子で気になることがあるからです。学習も終わり、早く帰りたくて校門から走って飛び出していくことが時おり見られることが気になります。常に命を守る行動を意識してほしいと思います。

6年生は毎年「防災フェスティバル」を行っています。昨年度も1年間を通して防災について学んだことを在校生や保護者・地域の方々に発表しました。今年も3学期の「防災フェスティバル」に向けて様々な学習を進めています。また、全学年、地震や火災、水害、不審者対応などの避難訓練や、安全ノート等を使用した毎月の安全学習を行っています。これらの学習活動を通して身につけてきた「学び」を生かして、自らの身を守りながら、周りの人の姿も意識した安全行動ができるようにしていきたいと思います。

※ 学習面では①学習の理解については今年度も児童・保護者・教職員とも90%近くが「できている。」(「そう思う」「大体そう思う」を合わせて)と答えています。(教職員は100%)どの学年も毎日学習にまじめに取り組んでいます。

「話す力」と「聞く力」の質問について児童の回答は、今年度も「話を聞いている。」が「進んで発表する。」を上回りました。子どもたちが自信をもって話ができるように、また、伝えるだけでなく、相手の話や意見を聞いて自分で考える力をつけるために、教科学習だけでなく、日常の様々な場面で「話すこと」を意識した取組を行っています。子ども達の苦手意識が少しでもなくなるような学習活動を進めていきたいと思います。日常の語彙を増やして豊かな表現力を身につけてほしいと思います。そのために大事にしたいのが読書です。

④「たくさんの本を読んでいる。」の項目では保護者の「そう思う。」と答えた割合が、50%をきっています。昨年度は教職員の割合が50%をきっていましたが、今年度学校図書館が移転し、リニューアルしたためか、雨の日にはたくさん児童が図書館を訪れて、本に親しんでいます。本の会の方々の読み聞かせはどの学年の子ども達も楽しみにしています。ご家庭では読書よりも、ゲームやテレビなどに向かう時間の方が勝っているのではないのでしょうか。読書活動や調べ学習、朝読書、読み聞かせ等、本に触れる時間を大切に、子どもたちと本との繋がりがさらに深まるように、ご家庭とも引き続き協力していきたいです。

※ ⑮メディアリテラシーについては、保護者と教職員は「守っている。」と答えている割合が、今年度も約60%です。児童は約80%ができると答えています。オンラインゲームでのトラブルに巻き込まれたり、自分の情報が意図しないところで簡単に拡散し「知らなかった。」「削除すれば良いと思った。」では済まされません。色々な情報が世の中にあふれ、だれでも簡単に手に入れることができる時代であるからこそ、正しく使って楽しむことの大切さを児童自身が気づくように、まわりの大人が真剣に関わっていく必要を切に感じます。引き続きご家庭と協力して子どもたちを見守っていききたいと思います。

※以上、簡単ですが考察とします。

※学校運営協議会をはじめとする地域の皆様には、日頃より子どもたちのためにご尽力いただき、ありがとうございます。今後とも、子どもたちのすこやかな成長のため、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。